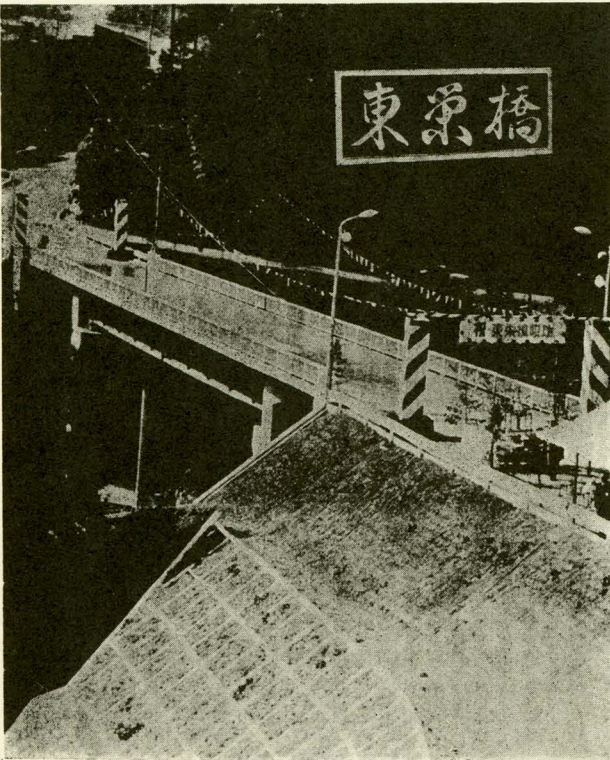


東 栄 広 報

編集発行 愛知県北設楽郡東栄町役場 TEL 44・47・76



建設へのあゆみ

忍ばれる
春の香に
日ざしのあたたかさが
にこやかに笑っていました

ひとつの橋が
たづさわるひとびとの
愛と力にはぐくまれ
誕生しました
東栄橋といます

若い橋です
力づよい建設へのあゆみが
いま訪れようとしています
東栄橋を
東栄町へと……

東

栄

橋

しゅん功式から

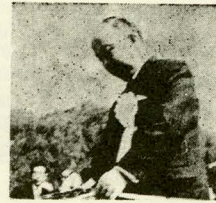
きびしい冬の寒さを忘れようとする三月の陽に映えて朱色の橋体はあざやかに浮いていた。東栄の表玄関、その名にふさわしく「東栄橋」と名づけられたもうなづける。「あしたに架ける橋だ！」ひとりの青年がそうよんでいた。「あした」とは新しい町づくりを意味するのである。編集部ではその日の話題を現地に拾ってみた。春を忍ぶ暖かい日ざしの下で――。

現地から

午前10時

渡橋式の現地向う車に便乗して編部がかけつけたのは午前10時――。まず、春に向う暖かい陽しの下であざやかに映える朱色の橋体とびこんでくる。冷水に洗われた橋上には美しい新緑の影が落ちていた。付

近の小高い丘から向けたカメラのレンズの中で保育園児の手にする小旗の波が、地元の人々のよろこびを物語っているかのようだ。ゆるやかなSカーブを中断するように彩やかな建築の美を誇らしくたたえた橋体は、まさに東栄の表玄関とよぶにふさわしい。人知れず拍手を送りたし心になる。通りがかりのトラックを止めて運転手に話しか



テープにハサミをいれる桑原知事

午前10時30分

黒塗りのクラウンが入ってきた。車内から元氣な知事の顔がのぞく。「おめでとう」と付近の人々にひとこと。応えて人々の顔がほころぶ。ほほえましく歓迎と祝いの風景――。町民と

けてみた。「ありがたいですねえ。ともかく旧道はこの急カーブと小さな橋でしょう。この新しい橋の完成を今か今かと待っていたんです。なんとなく晴れ晴れとした心持ちです」としきりに笑顔。

あしたに 赤い橋 かける橋

あしたに かける橋

よるこびをともにするこの日の知事は、決して遠い人ではなかつた。参列の保育園児から町民はもとより、知事、国会議員にしてもよるこびの心はひとつなのだ。子供たちの心この日の思い出が未来への建設の石づえ

として残って欲しいものだ。

午前10時40分

式は神事によつてその日の幕を切った。神前に祈る人々の心には、ただひとつの橋の完成を祝う気持ばかりがありはしないだろう。こうしたひとつひとつ

の建設のあしおとが、やがて新しい町づくりへの力づよい息吹きへと変ることを願ったにちがいない。その息吹きはこの橋の存在するごとく、永久に不変でありたいものだ。その意味で、この橋を「あしたに架ける橋」

祝賀会から

午前11時

この日の祝賀会場は中央小学校に設けられた。区民代表と関係者に埋められた会場には各地から次々と祝電が舞いこむ。ここでも、この日のよるこびをおさえ切れずに会場の空気ははづんでい。地元の人々の「東栄橋」完成への夢は、いまここに結実して、更に燦々とした木橋へもまたかぎりなく夢はたくされいくことである。

上を埋めた。タヌ玉から流れる切紙を肩に受け、踏みだした一歩、一歩の足もとから、新東栄建設の音があがるように思った。付近の森に待機した係員の手で打たれた祝砲「煙柳」は赤、緑、黄と三色の煙を流して春を待つ風に乗った。よるこびは高く青空にまで伸びてゆく。太陽もこの日は笑っていた。

あらゆる意味でこの橋にかけられた期待と祈りとは大きく、更にまた完成したいまそのよるこびは大きい。夢は次々と飛躍し、国道、飯田豊橋線が産業道路として完全整備され、東栄、豊橋一時間の特急線などいかなものだろう。私達のふるさと「東栄」が新産業を求めて飛躍しようとする今日、夢はますます、道路からというところか、ともあれ夢を夢として終るまいと、取材にあたってそう祈った。
(編集部)

思うに、ひとつの構造物を組み立てるとき、そこには正確に計算された設計図と、洗練された技術が必要とされる。更に近代的技術とは、設計図に忠実に組み立てるのみでなくそこにはあらゆる意味での美術まで要求される。その点、東栄橋については、基礎から橋体に至るまで、すべて美しく組まれた。設計者と工事担当者に対して心から祝辞を送りたいものだ。あらゆる意味でこの橋にかけられた期待と祈りとは大きく、更にまた完成したいまそのよるこびは大きい。夢は次々と飛躍し、国道、飯田豊橋線が産業道路として完全整備され、東栄、豊橋一時間の特急線などいかなものだろう。私達のふるさと「東栄」が新産業を求めて飛躍しようとする今日、夢はますます、道路からというところか、ともあれ夢を夢として終るまいと、取材にあたってそう祈った。
(編集部)

議 会 報 告

東栄町議会定例会は三月五日午前十時開会十八日間の会期をもつて三月二十二日閉会した。審議された議案は次の通りであります。



眠れる

観光資源

「燈台もと暗し」といふことばをご存知だろうか。解説するまでもないが、意外なところでのこの格言の意味を思い知らされることある。

「山と川のある町」といえば「溪谷美」ということに関する。このふたつの話はまるで関連がない。ところが、それをつ結びつけてみようと思ふのだが、東栄町を北西から南東にかけて縦断する振草川。その近にはおおいへくなく素晴らしい溪谷美が展開されている。ところが、その溪谷美を毎々に眺めて暮らす地元人間は「美しいなど」とんでもない」と知らぬ顔である。当然のことである。これを「燈台もと暗し」とよんだ



写真はえ淵のポットホール

「おこことを受けようか。が、まさしく「燈台もと暗し」なのである。東栄町人間にとつては、眼の前の溪谷美より銀座あたりのネオン美の方がはるかに美しく映る者である。「いいえわたしは」などと溪谷美の方を採用されるお方はまさかそうとういふものだ。ところがここに生れ落ちてより見ることになった。それは実に驚かすほど貴重なダイヤの原石が転がっている。それは実に驚かすほど貴重なダイヤの原石が転がっている。それは実に驚かすほど貴重なダイヤの原石が転がっている。

昭和四十年歳入・歳出予算

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), listing various items and their amounts in yen. It includes sub-sections like '1. 町税', '2. 地方交付税', '7. 土木費', '8. 消防費', etc.

- 三月の行事
1日 縫製加工品講習会(本郷高校)
2日 共同納税相談(本庁)
3日 共同納税相談(本庁)
4日 共同納税相談(本庁)
5日 共同納税相談(本庁)
6日 共同納税相談(本庁)
7日 共同納税相談(本庁)
8日 共同納税相談(本庁)
9日 共同納税相談(本庁)
10日 共同納税相談(本庁)
11日 共同納税相談(本庁)
12日 共同納税相談(本庁)
13日 共同納税相談(本庁)
14日 共同納税相談(本庁)
15日 共同納税相談(本庁)
16日 共同納税相談(本庁)
17日 共同納税相談(本庁)
18日 共同納税相談(本庁)
19日 共同納税相談(本庁)
20日 共同納税相談(本庁)
21日 共同納税相談(本庁)
22日 共同納税相談(本庁)
23日 共同納税相談(本庁)
24日 共同納税相談(本庁)
25日 共同納税相談(本庁)
26日 共同納税相談(本庁)
27日 共同納税相談(本庁)
28日 共同納税相談(本庁)
29日 共同納税相談(本庁)
30日 共同納税相談(本庁)
31日 共同納税相談(本庁)